

進 取

一学年通信

2013年6月4日

Vol. 3

発行：福島県立相馬高等学校

第1学年

◎時間の使い方を見直す

入学してから50日が過ぎた。だいたい雰囲気慣れてきたと思う。しかし、同時に緊張感も薄れて来ているのではないだろうか。もしかすると授業と部活動でいっぱいいっぱい、家に帰ってなにもしない。ということが毎日だと胸を張って言っている者もいるかもしれない。だから課題ができないんだ・・・と。しかし、課題(宿題)を出していないのは、一部の者であって、遅くまで練習しているバレー部や野球部は出している。すなわち全員ではないはずだ。とすると、何か秘密はないだろうか。

経営学という学問分野を作りだしたP.F.ドラッカーは、その対象がビジネスマンで多忙を極めまた責任のある仕事をしている人に向けて書いているのだが、忙しいと言っている高校生にも通用するだろう。すなわち、その著書『現代の経営』のなかで、「考えることに時間をつかう。時間の使い方を知っている者は、考えることによって成果をあげる。行動する前に考える。繰り返し起こる問題の処理について、体系的かつ徹底的に考えることに時間を使う。」と述べている。また『経営者の条件』では、「成果をあげる者は、仕事からスタートしない。時間からスタートする。計画からもスタートしない。何に時間をとられているかを明らかにすることからスタートする。次に時間を管理すべく、時間を奪おうとする非生産的な要求を退ける。そして最後に得られた自由な時間を大きくまとめる。」と述べています。経営者という会社の社長のイメージだが、部活動や遊ぶ時間を他の時間を調整してひねり出すのも時間や運営方法のマネジメント(経営)と同じことだから、みなさんも、実は自身をマネジメント(経営)をしているのです。そう、君たちは一人一人が経営者なのです。

朝、SHRに向かって3階を歩いていると、机に向かってひたすら予習をしている者と、友達とワイワイやっている2つのグループに遭遇する。時間の使い方がうまいな!と思わせる瞬間と、時間の使い方がもったいないと思わせる瞬間である。課題(宿題)の提出が苦手な者は、それが出来ている者へ聞いてみたらよいと思います。

学年主任 小野田義和

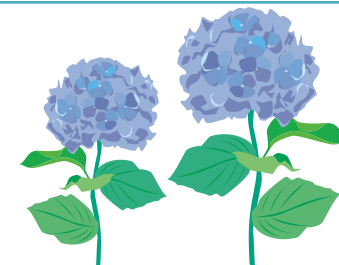
PTA総会ご参加ありがとうございました。

4月27日(土)にPTA総会が行われました。保護者の方々にはお忙しい中、参加していただきありがとうございました。クラス懇談会、個別懇談と保護者の方の御意見を伺う貴重な機会をいただくことができました。今後もどうかよろしく願いいたします。

祝🌸結婚

先日、1年1組担任の吉田佳奈子先生がご結婚されました。ご結婚に伴い吉田先生から大関先生へ名字が変わります。大関先生、ご結婚おめでとうございます!

行事予定



6月

3日(月)

衣替え

*夏服に衣替えです。

配布してある制服ガイドを見て、規則正しい格好にしましょう。

教育実習(～28日)

*みんなの先輩たちが教育実習でやってきます。

大学の話や受験の体験談などをたくさん聞きましょう!

7日(金)

尿検査(三次) *まだ持ってきていない人は忘れずに!

8日(土)

英語検定

15日(土)

土曜開放日

20日(木)

1学期期末考査日割発表

22日(土)

土曜開放日

27日(木)

1学期期末考査(～7月2日(火))

*1学期の成績がこの考査で決定されます。中間考査での反省を活かして、よりよい成績を目指して勉強頑張ってください。

28日(金)

1学期期末考査(2日目)

29日(土)

土曜開放日

7月

1日(月)

1学期期末考査(3日目)

2日(火)

1学期期末考査(4日目)

行事紹介

若駒強歩大会

3年ぶりに行われた相馬高校の伝統行事です。相馬高校を出発して、約25kmを歩きました。小雨がちらつく中、生徒たちは思い思いのスピードで完走を果たしました。そして、男子9位に久田和典くん(1-5)、10位に平川航貴くん(1-3)、女子10位に門馬日菜さん(1-1)がそれぞれ入賞しました!



生徒会役員選挙

5月16日(木)に生徒会役員立候補者立会演説会ならびに選挙、28日(火)にはその認証式が行われました。1年生からも5人立候補し、全員が信任を受けました。学校を盛り上げるべく、役員だけでなく学年みんなで頑張りましょう!

平成25年度生徒会役員

生徒会長	高橋 萌香(2-4)
生徒会副会長	菅野 美香(2-1)
生徒会副会長	熊坂 透悟(2-3)
総務局長	青田 梨沙(2-2)
総務局次長	大塚 睦実(2-3)
会計局長	鈴木 明依(2-3)
会計局次長	植村 愛美(2-2)
学芸局長	福田 千秋(2-5)
学芸局次長	沼崎 大晟(2-4)
運動局局长	佐々木 将至(2-2)
運動局次長	齋藤 有佳里(2-1)
厚生局長	高橋 亜樹(2-2)
厚生局次長	奥山 玲乃(2-1)
監査委員	高玉 智恵(1-2)・澤本 俊哉(1-3)
	古山 茉実(1-5)・目黒 拓洋(1-5)
	玉野 聡一郎(1-5)



土曜特別講座

1年生では、様々な学問分野や社会で活躍されている人の話を聞き、広い視野や考える力を獲得するための「土曜特別講座」を、今後1年間で実施していく予定です。講座を受けることで将来の自分の進路を見直し、目標を持たせたいと思っています。

そして5月25日に、第1回の土曜特別講座が開かれました。講師として開成中学高等学校教諭の石川勝也先生をお招きして、「地球の外を見よう」というテーマでお話しいただきました。古代から近代にいたるまでの間での宇宙観の変遷や宇宙を理解しようとした科学者たちについて学ぶことができました。講義の合間にはキットで実際に望遠鏡を製作するなど、生徒にとって非常に充実した時間になったようでした。



今後も以下のようにみなさんの知的好奇心をくすぐるような講座を開催していきます。次回は7月20日(土)に京都大学アメリカンフットボール部前監督の水野彌一先生の講義をお送りする予定です。テーマは「若者に期待すること!! 一瞬一瞬を重たく生きる」 自分の世界を広げるためには、自分自身が積極的に動く必要があります。興味のあるなしに関係なく参加してみてください。

○水野先生プロフィール

水野彌一先生：京都市生まれ。1959年防衛大学校入学。中退し1961年京都大学工学部入学。1965年京都大学アメリカンフットボール部コーチ、アメリカ米国留学を経て会社勤めの傍らで監督。1980年から監督に専念し、学生日本一に6度。日本一に4度導く。

講演内容「グローバル化が急速に進む。少子高齢化社会の日本は、30年後社会基盤を支える15歳から64歳までの人口が今後2800万人減少する。この時代をどう生きるか。真剣に考えてほしい。京都大学はスポーツエリートが集まった大学ではない。大学からの支援はゼロ。その壁を乗り越えるプロセス、優勝に導いた経験から話をしてみる。若者の可能性、努力、チャレンジ精神、自己発見、仲間との人間関係、勝利への執念などを通してメッセージを送る。」

☆今後の特別講座スケジュール☆

7/20(土) 京都大学アメリカンフットボール部前監督水野彌一先生

8/31(土) 横浜市・聖光学院中学校・高等学校教諭野中潤先生

「近現代詩をよりよく味わうために」

※聖光学院中学校・高等学校は毎年東京大学に60名以上進学

9/21(土) 世田谷区・田園調布学園中学高校教諭荒川知子先生「やってみよう天気予報 in 相馬」

※田園調布学園中学高校：東大・京大や慶應大・早稲田大等難関私立大に多く進学

10/19(土) 東京都市大学等々力中学。高校教諭落合敏郎先生

「リテラシー・プレゼンテーション。学ぶ意義・日本とは何か。サムライ＝武士道」

11/16(土) 開成中学・高等学校校長柳澤幸雄先生「環境科学」

※柳澤幸雄：元東京大学教授・元ハーバード大学教授。

12/21(土) 灘中学・高等学校浜口隆之先生(理科・物理)「武術の力学」

1/25(土) 講師調整中

2/22(土) 講師調整中

※聴講希望の募集は一ヶ月前位に行います。